

令和7年度学校経営計画

府中町立府中北小学校
校長 宮里 洋司

I 学校教育目標

「自ら育つ」

II 基本方針

- 主体的に学び続けることができる学習力を育む。【知識・技能】
- よりよい社会をつくるという未来志向の意識を醸成し、そのために必要な資質・能力を育む。【思考力・判断力・表現力】
- 「あいさつ」ができる子、「感謝」ができる子、「志」をもつ子を育む。【人間性】

III 学校経営方針

1 本校の使命（ミッション）

- 基礎学力の定着と向上，活用力の育成による確かな学力を育む。
- 地域や社会とのつながりの実感を持ち，大切に思う心情を育む。
- 「あいさつ」や「感謝」を大切にし，自らの生き方を考える力を育む。

2 進むべき方向（ビジョン）

【目指す学校像】

○子どもが豊かに育つ学校

- ・学力の定着と向上
- ・自己有用感，自己効力感，回復力（レジリエンス）の醸成
- ・主体性，協働性の育成

○教職員がいきいきと働く学校

- ・児童の伸長を喜び合える職場づくり
- ・働き方改革，業務改善の推進

○家庭，地域から信頼される学校

- ・府中北小で「学んでよかった」と思われる学校づくり
- ・府中北小で「学ばせてよかった」と思われる学校づくり
- ・府中北小が「地域にあってよかった」と思われる学校づくり

【目指す児童像】

- 見通しをもち，自ら意欲をもって学ぶ子
- 互いの良さを認め合い，共に育つ子
- 夢や目標をもち，粘り強く挑戦する子

【目指す教職員像】

- 教育公務員としての誇りをもち，児童の伸長を喜びあえる教職員
- 組織の一員としての責任と自覚をもち，協働する教職員
- 互いに高めあい，自らの資質・能力向上をめざす教職員

IV 研究主題

「自ら学ぶ児童の育成

～思考力・判断力・表現力・発信力を高めるNIEの取組を通して～

「主体的・対話的で深い学びの創造（仮）」（府中中学校区共通）

V 研究の内容

- 生活科，総合的な学習の時間を通して，NIEを活用した思考力，判断力，表現力，発信力を育む授業開発を行う。
- 各教科における思考力，判断力，表現力の育成，定着を図る。
- カリキュラム・マネジメントを積極的に進め，教科横断的な取組による学力の向上を図る。
- 帯タイムを活用し，基礎的，応用的学力の定着と向上を図る。
 - ・朝タイム（読書等の取組）の推進
 - ・昼タイム（国語，算数，NIE）の推進
- 図書室の情報センター機能を充実させる。（新聞博物館，読書体験コーナー等）
- 発信力向上のため，校内，地域，社会等への積極的な発信を促す。

VI 取組の重点（短期経営目標・具体的取組）

	短期経営目標	具体的取組
確かな学力	<ul style="list-style-type: none"> ○授業改善を基盤とした基礎学力および活用力の定着と向上 ○家庭学習の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・生活科，総合的な学習の時間を中心に，思考力，判断力，表現力，発信力を育むN I E活用。 ・授業改善による授業力の向上及び基礎的，活用的学力の定着と向上。 ・中学校区での共通課題解決に向けた共同研究推進。 ・家庭学習の在り方の検討及び取組の充実。
豊かな心	<ul style="list-style-type: none"> ○自分も相手も大切に作る豊かな心の育成 ○規範意識を育む生徒指導の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・ピア・サポートの積極的で計画的な活用と充実。 ・児童による主体的活動を通じた自己有用感，自己効力感，回復力を高める取組の推進。 ・積極的生徒指導の推進，全教職員による組織的指導。 ・いじめの未然防止，早期発見・早期対応，情報共有によるいじめを許さない組織的対応。 ・府中町基本目標「あいさつ」「感謝」「志」と各取組の連動と意識化。
健やかな体	<ul style="list-style-type: none"> ○体力づくり推進による体力・運動能力の向上 ○基本的生活習慣の定着 ○食育の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎体力，運動能力向上のための組織的取組の充実。 ・基本的生活習慣づくりに向けての取組の充実。 ・食育指導の取組の充実と体づくりへの意識向上。
信頼される学校	<ul style="list-style-type: none"> ○計画的業務改善の推進 ○コミュニティ・スクールの充実 ○積極的情報発信 ○教職員の健康管理の充実 	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の教職員による見通しをもった勤務管理の推進。 ・計画的な分掌部会及び戦略的な企画運営会議の実施。 ・コミュニティ・スクールによる教育活動や地域諸団体との連携及び情報共有の推進。 ・保護者，地域等への積極的情報発信の推進。 ・面談等を通じた教職員の心身の状況把握及び早期対応。